

ホタテガイ採苗速報

稚貝採取は、西湾では7月下旬、東湾では8月上旬から開始できる見込み

1 ホタテガイの付着状況

7月9日に行った第2回全湾付着稚貝調査結果は図1～図3および表1、2(別表)のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、間引きや袋替えをしないものでは全湾で70,309個/袋、西湾で28,486個/袋、東湾で153,955個/袋と、昨年(第2回全湾調査(7月9日～13日)の平均値(全湾26,256個/袋、西湾8,359個/袋、東湾50,119個/袋)よりも多くなっています。また、間引きや袋替え後の稚貝の平均付着数は、全湾で57,796個/袋、西湾で5,064個/袋、東湾で72,862個/袋でした。

稚貝の平均殻長(間引き、袋替えなし)は、全湾で2.13mm、西湾で2.36mm、東湾で1.65mmと、昨年(全湾1.81mm、西湾2.00mm、東湾1.57mm)よりも大きいサイズとなっています。

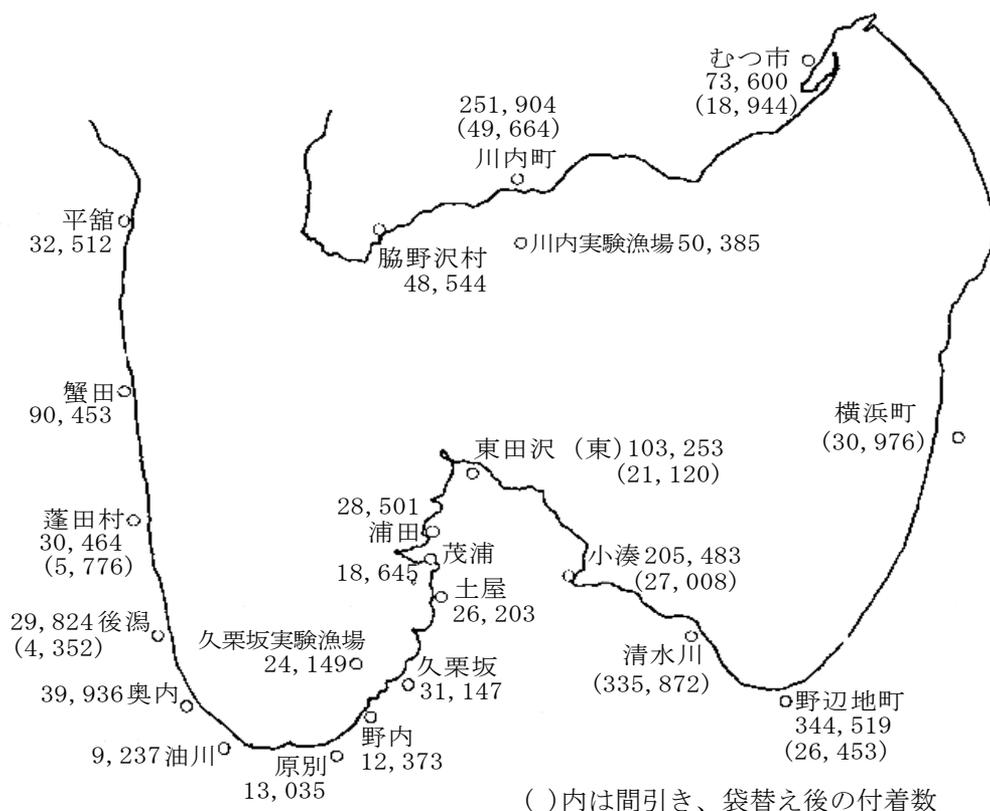


図1 調査地点毎の付着数〔単位：個/袋〕

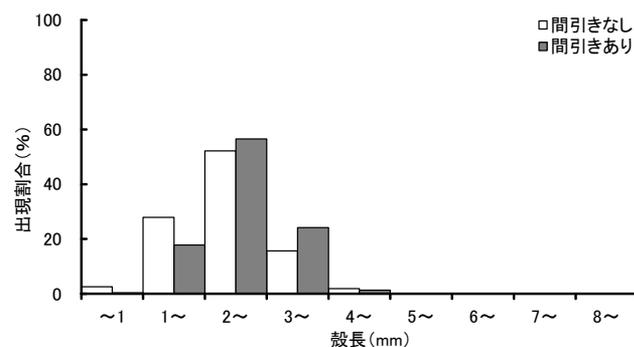


図2 ホタテガイの殻長組成(西湾平均)

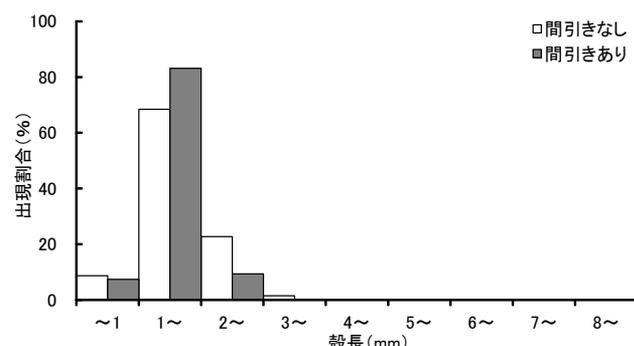


図3 ホタテガイの殻長組成(東湾平均)

2 キヌマトイガイ・ヒトデ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数(間引き、袋替えなし)は、全湾平均でそれぞれ15,494個/袋、18,749個/袋と、昨年(それぞれ21,170個/袋、72,171個/袋)よりも少なくなっています。なお、ウミセミの付着はほとんど見られず、ヒトデの付着は全く見られていません。

3 ヒトデラーバの出現状況

ヒトデのラーバは、全湾平均で9.4個/トンと、前回(1.7個/トン)よりも増加しましたが、付着直前のブラキオラリア幼生は見られませんでした。

4 海況

各ブイの7月5日～11日の平均水温は、表3のとおりです。

表3 各ブイの1週間(7/5～7/11)の平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	14.2～18.4	東湾ブイ	8.3～19.2	横浜ブイ	11.2～19.0
蓬田ブイ	15.9～18.5	東田沢ブイ	13.6～18.5	浜奥内ブイ	12.6～19.5
奥内ブイ	16.2～19.4	清水川ブイ	13.2～18.9	川内ブイ	12.3～18.8
青森ブイ	13.2～18.8	野辺地ブイ	13.5～19.8	脇野沢ブイ	12.2～18.7

5 今後の見込み

東湾のホタテガイ稚貝付着数が多い地区では、早めに間引き作業を完了してください。

2分で稚貝採取する場合は、西湾で7月下旬から、東湾では8月上旬から開始できる見込みです。

今後、水温が上がることが予想されますので、稚貝採取作業は早朝の涼しい時間帯に行うとともに、作業後は中層以深に施設を安定させてください。

なお、東湾の稚貝採取の詳しい時期については、**7月23日に第2回臨時付着稚貝調査(間引き後の中層1袋)を実施**して、7月26日に発行予定のホタテガイ採苗速報に掲載しますので、参考にしてください。

